



TUDOR PELAGOS LHD

テクニカルダイバーズウォッチのチューダー ペラゴスに「レフトハンド」モデルが登場。チューダー マニファクチュールムーブメントを搭載、ブラックダイヤルとブラックのベゼルを採用し、モデルには固有番号が刻印されている。


TUDOR

フランス海軍のために左利き用のダイバーズウォッチを開発したチューダー。リユーズをケースの左側に取り付けることにより、右腕に着用することができる「レフトハンド」モデルをペラゴスにラインアップ。チューダーには真の実用時計として、プロフェッショナルダイバーたちの多くの要求に応えたその歴史が、今も息づいている。

緻密な人間工学に基づき、右腕に装着するためのダイバーズウォッチを開発したチューダー。かつて左利きのダイバーが経過分数を計測するために右腕に腕時計を上下逆さまに着用し、左手でリユーズを操作していた時代を経て今、LHD (Left-Hand-Drive) と名付けられた特殊モデルがペラゴスのコレクションから発表された。これは、チューダーがあらゆるタイプのテクニカルダイバーズウォッチを提供できること、そして自らの歴史に光を当てることにより新たな歴史が拓かれたのだ。

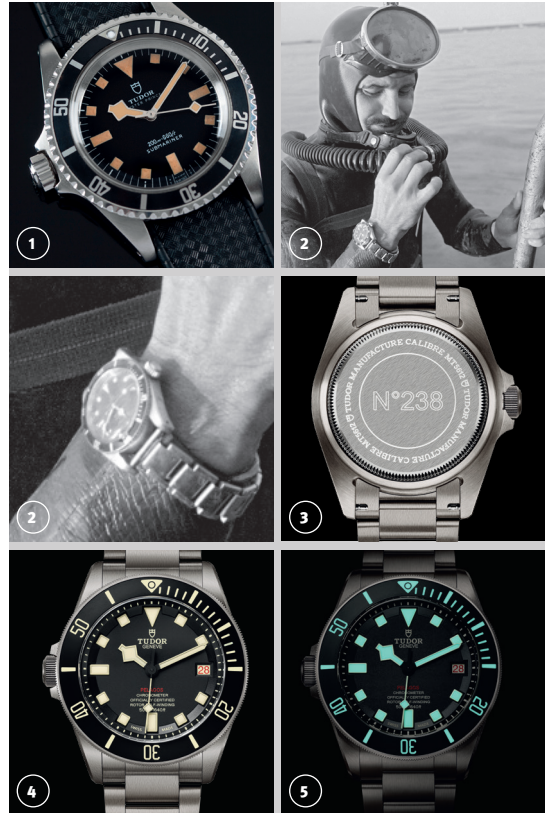
NUMBERED SERIES

ペラゴスLHDはその特殊性と独自性をより強固にするために、ケースバックに大きなアラビア数字で固有番号が刻印されている。

A NEW DIAL

新しいペラゴスのダイアルインデックスはベージュのルミネッセンス(発光)で、「ペラゴス」のモデル名がレッドの文字で6時位置に記された。新デザインのカレンダーディスクもベージュで統一し、日付は偶数日がレッド、奇数日がブラックで表示される。

1969年にリファレンス番号(Ref.)7021に初めて採用されたその美しいダイアルに加え、「スノーフレイク」と呼ばれるチューダー独自の針に、そしてかつてコレクターたち間で「ルーレット」の愛称で知られるそのディテールには、あらゆるチューダーの美学が宿っている。また、チタニウム製逆回転防止ベゼルに搭載されたセラミック製ディスクには、ダイアルのマーカースにマッチした、ベージュのルミネッセンスの目盛りが施されている。



1 - 9401 レフトハンド:1981年にフランス海軍のために製造されたチューダー「左利き」用モデルの一例。

2 - フランス海軍:1961年当時「左利き」用のダイバーズウォッチが無く、フランス海軍のダイバーが、チューダー サブマリーナー Ref.7924を右腕に上下逆さまに着用していた。分針に対し、回転ベゼルの位置が、30分経過したことを示している。©ECPAD

3 - 番号入りのケースバック:ケースバックに固有番号が刻印されたペラゴスLHDモデル no.238。

4 - チタニウム製ベゼルに搭載されたセラミック製ディスクの目盛りに合わせ、ダイアルのマーカースにもベージュのルミネッセンスを採用、6時位置にレッドで「ペラゴス」のモデル名が記されている。日付はレッド(偶数日)とブラック(奇数日)で交互に表示され、「ルーレット」の愛称で知られる。

5 - 微光の下でのペラゴス LHDのルミネッセンス マーカー。

TUDOR MT5612-LHD MANUFACTURE MOVEMENT WITH WINDING STEM ON THE LEFT

ベラゴスLHDモデルのために開発されたチューダーの自社製ムーブメントは、時間、分、秒の表示機能を備えるMT5612-LHD。(「MT」は「Manufacture TUDOR」の略) 2015年、チューダーは、自社で開発・生産・組立を行うチューダー初の機械式ムーブメントを発表。高い精度と堅牢性をもつ高性能キャリバーは、約70時間のパワーリザーブを誇る。例えば、腕時計を金曜日の夜に外し、ゼンマイを巻かなくても、月曜日の朝に使用することができる。このムーブメントは、28,800振動/時(4Hz)で、シリコン製バランスポリングを備える可変慣性をもつ振動子により調整される。また、振動子は、トラバース・ブリッジにより固定されている。さらに、時計の左側にリューズがある位置において、スイス公認クロノメーター検査協会(COSC)の認定を取得している。

PATENTED SELF-ADJUSTING BUCKLE

チタニウム製プレスレットを特徴とするベラゴス。そのプレスレットに付いているスチール製フォールディングクラスプは、チューダーが開発・特許取得の自動調整可能スプリングメカニズムを備えている。この独創的なシステムにより、ダイビング中のプレスレットの自動調整が可能となる。水深が深くなるにつれてダイビングスーツが加圧されるとプレスレットの連結部が圧縮されることで収縮し、逆にダイバーが再び水面に戻る際に減圧するとプレスレットは拡張する。さらに、エクステンションリンク付ブラック ラバーストラップも付いており、この延長リンクにより、あらゆるタイプのダイビングスーツに適応する。

CASED IN TITANIUM

チューダー ベラゴスのケースとプレスレットの素材にはチタニウムを採用。軽量で同体積のステンレススチールの約60%の重量であり、海水による耐蝕性に優れている。さらに、全体的にサテン仕上げのマットな外観と色のトーンは、この時計の技術的なデザインを表現している。ケースとプレスレット同様、チューダー ベラゴスに搭載されているチューダー MT5612 ムーブメントも、マットな仕上げになっている。サンドブラスト仕上げ、機械仕上げ、またはサンレイ仕上げなどが施され、堅牢性、精度、信頼性、高い技術レベルを示している。



6 - 1969年、チューダー初のカレンダー機能付きの新しいダイバーズウォッチ、Ref. 7021を発表。コレクターたちの間で「ルーレット」の愛称で知られる日付ディスクはブラックとレッドの数字が交互に表示される。

7 - ベラゴスLHDのMT5612-LHDムーブメントは、リューズが左側にある位置での使用において、COSCの検査を受けている

8 - チューダー ベラゴスLHDは、特許取得の自動調整フォールディングクラスプ付チタニウム製プレスレットを装備。さらに、エクステンションリンク付のブラックラバーストラップも付いている。



9

9 - 「飽和」潜水に欠かせない自動ヘリウム排出バルブが、サテン仕上げのチタニウム製ミドルケースの右側にある。

WATERPROOF TO 500 METRES (1,640 FT) WITH AUTOMATIC HELIUM ESCAPE VALVE

ペラゴスモデルは、500m(1,640フィート)までの防水性能が保証されており、その性能の125%、つまり625m(2,050フィート)までの防水性能の検査が行われている。この高い防水性は、「飽和」潜水の間、時計を保護するための自動ヘリウム排出バルブにより実現する。この潜水技術では、ヘリウムと酸素の混合ガスを用いる。この潜水技術のおかげで、ダイバーは、高圧室と海中での活動を交互に行い、ダイバーは、任務期間中の長期にわたる減圧過程を回避できる。ヘリウム原子は、最も小さな気体粒子であるため、一定時間が経過すると、防水性能があっても、時計内部にまで侵入する。ヘリウム排出バルブは、減圧過程の間、腕時計内部のガスを排出することで、過剰な圧力から腕時計を保護する。



TUDOR



TUDOR PELAGOS LHD
REFERENCE 25610TNL

CASE

42mm、チタニウム&スチール製ケース、サテン仕上げ

スチール製ケースバックに固有番号入り

BEZEL

チタニウム製逆回転防止ベゼル、60分目盛り、マットブラックのセラミック製ディスク、目盛りはペーパージュのルミネッセンス

WINDING CROWN

チタニウム製スクリュー式リューズ (9時位置)、チューダーロゴのレリーフ

自動ヘリウム排出バルブ (3時位置)

DIAL

ブラック

日付表示 (3時位置)、偶数日はレッド、奇数日はブラックで表示

CRYSTAL

サファイアクリスタル

WATERPROOFNESS

500m (1,640 フィート)

BRACELET

チタニウム製プレスレット、スチール製フォールディングクラスプ&セーフティキャッチ、チューダーが開発・特許取得のプレスレットエクステンションシステム

付属のラバーストラップ、バックル、予備のエクステンション部品



TUDOR



**MOVEMENT
MANUFACTURE
MT5612-LHD**

CALIBRE

MT5612-LHD、
マニファクチュール キャリバー (COSC)
両方向回転ローター搭載の機械式自動巻
ムーブメント

PRECISION

スイス公認クロノメーター検査協会 (COSC)
によるスイス公認クロノメーター認定

FUNCTIONS

時計、分針、秒針
早送り機能付瞬時に変わる日付
秒針停止機能による正確な時刻設定

OSCILLATOR

スクリュー調整式可変慣性テンワ
耐磁性シリコン・バランススプリング
振動数: 28,800振動/時 (4 Hz)

TOTAL DIAMETER

31,8mm

THICKNESS

6,5mm

JEWELS

26石

POWER RESERVE

約70時間


TUDOR